

株式の状況

(2021年3月31日現在)

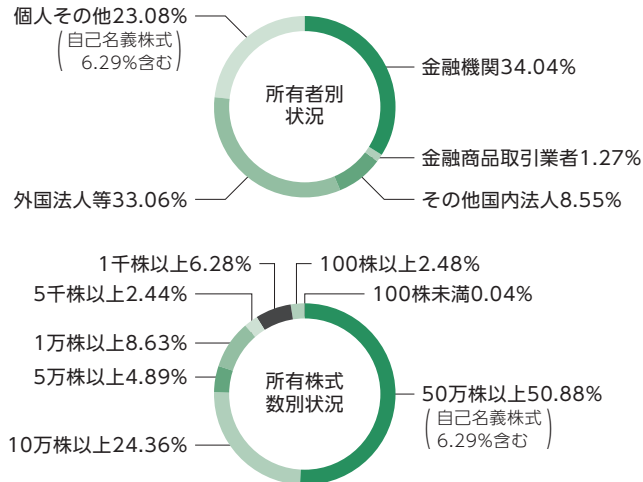
発行可能株式総数	155,673,598株
発行済株式の総数	25,000,000株
株主数	4,045名

大株主の状況 (上位10名)

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	1,958	8.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,740	7.43
株式会社三井住友銀行	1,122	4.79
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,096	4.68
株式会社三菱UFJ銀行	864	3.69
住友生命保険相互会社	861	3.68
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	769	3.29
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	745	3.18
日本生命保険相互会社	736	3.14
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	649	2.77
計	10,544	45.01

- 上記のほか当社所有の自己名義株式1,571千株があります。
- 所有株式数は千株未満切り捨て、所有割合は自己名義株式を控除して計算しています。

株式の分布状況



会社概要

(2021年3月31日現在)

商号	株式会社リョーサン
英訳名	Ryosan Company, Limited
本店所在地	東京都千代田区東神田二丁目3番5号
資本金	17,690,508,514円
従業員数	616名 (連結：977名)

役員

取締役		執行役員	
代表取締役	稲葉 和彦	社長執行役員	稲葉 和彦
取締役	坂元 岩男	上席執行役員	坂元 岩男
取締役	西浦 政秀	上席執行役員	西浦 政秀
		執行役員	猪狩 裕之
		執行役員	遠藤 俊哉
		執行役員	木寅 博文
		執行役員	中東 辰美
		執行役員	岩館 隆二
		執行役員	桐畑 保彦
		執行役員	佐藤 和典
		執行役員	水澤 聡
		執行役員	石村 賢治
		執行役員	高橋 則彦
		執行役員	齊藤 和広

監査等委員

取締役	南部 真也
社外取締役	佐藤 文昭
社外取締役	桑畑 英紀
社外取締役	小川 真人

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年 3月31日 期末配当金 毎年 3月31日 中間配当金 毎年 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とします。 (https://www.ryosan.co.jp/jpn/koukoku/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による告知ができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	〒100-8233東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
各種お問合せ先	〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
証券コード	8140
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせください。



BUSINESS REPORT

2021年3月期

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

株式会社リョーサン

証券コード：8140

Electronics
System
Coordinator

決算のご報告



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）決算の概要についてご報告申し上げます。

当連結会計年度の世界経済は、上期において、新型コロナウイルス感染抑制に向けた経済活動の制限等により、大幅に悪化しました。その後は、規制状況に左右されつつも基本的には持ち直しの動きとなりましたが、早期に感染を抑制した中国を除き、感染抑制の程度に応じて、経済回復の状況は地域毎にばらつきが見られました。

当社が従事していますエレクトロニクス業界も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。巣ごもり需要を受けたコンシューマ向けや中国での設備投資関連は通期を通して堅調に推移しました。一方、自動車向けは上期において大幅に生産や販売台数が落ち込んだ影響を受けましたが、下期以降は一転して急激な回復基調となり、需給が逼迫しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は上期の落ち込みを引きずった格好となり、2,198億84百万円（前期比3.3%減）となりました。一方、需給逼迫の中で在庫回転が進んだことに加え、在庫運用の厳格化が奏功し、同関連費用が縮小したことで売上総利益が増加。また、新型コロナウイルスによる事業活動停滞に伴う全般的な支出レベルの減少等の結果、営業利益は46億28百万円（前期比48.9%増）となりました。

経常利益は外貨建負債等の評価替えに伴う為替差益の計上や支払利息の減少等で、51億22百万円（前期比75.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却益や前期の一時費用の反動増等により、45億86百万円（前期比284.2%増）となりました。

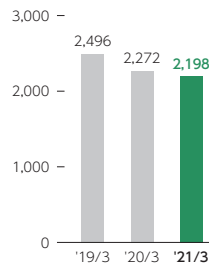
当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと認識すると共に、1株当たり当期純利益の向上に努めています。配当につきましては、連結配当性向50%を目途に実施することを基本方針としています。

当連結会計年度の期末配当は、1株当たり普通配当30円に、特別配当40円を加え、70円とさせていただきます。この結果、中間配当を含めた年間配当は1株当たり100円となります。

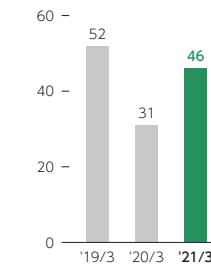
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
稲葉 和彦

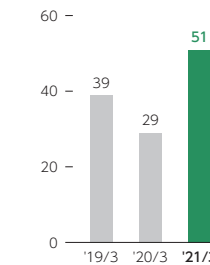
売上高 (億円)



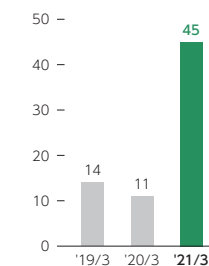
営業利益 (億円)



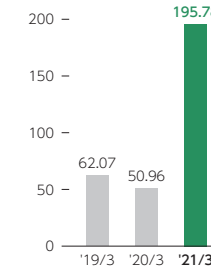
経常利益 (億円)



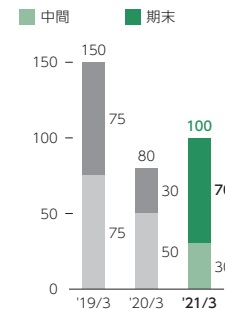
親会社株主に帰属する
当期純利益 (億円)



1株当たり
当期純利益 (円)



配当の状況 (円)



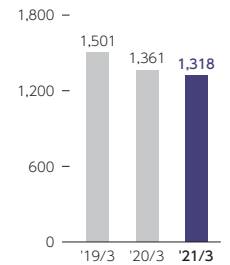
半導体事業

売上高構成比 **60.0%**

システムLSI、個別半導体、メモリの販売並びにシステムLSIの受託開発

売上高は自動車向けビジネスを除き前期を上回りましたが、上期の自動車向けの落ち込みの影響が大きく、1,318億53百万円（前期比3.2%減）となりました。一方、営業利益は在庫関連費用の縮小による売上総利益の増加や、販売管理費の減少が寄与し、20億31百万円（前期比74.7%増）となりました。

売上高 (億円)



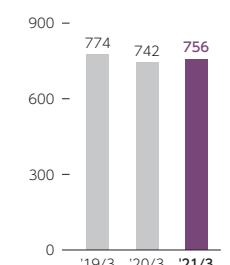
電子部品事業

売上高構成比 **34.4%**

機構部品、表示デバイス、電源の販売

通期を通してコンシューマや産業機器向けビジネスが堅調に推移したことに加え、下期に自動車向けビジネスの回復もあり、売上高は756億83百万円（前期比2.0%増）、営業利益は25億57百万円（前期比19.4%増）となりました。

売上高 (億円)



電子機器事業

売上高構成比 **5.6%**

システム機器、設備機器の販売

自動車向け大型案件が低調に推移したこと等により、売上高は123億46百万円（前期比27.1%減）、営業利益は1億86百万円（前期比51.4%減）となりました。

売上高 (億円)

